

◎指示があるまで開かないこと。

午前 (9時30分～12時)

## 注意事項

- 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。
- 解答方法は次のとおりである。
  - 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1)〔問題111〕県庁所在地は： どれか。  
 a 栃木市  
 b 川崎市  
 c 神戸市  
 d 倉敷市

(例2)〔問題112〕県庁所在地は： どれか。2つ選べ。  
 a 宇都宮市  
 b 川崎市  
 c 神戸市  
 d 倉敷市

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の◎をマークすればよい。

答案用紙 たての場合				
111	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
111	Ⓐ	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこの場合	
111	111
Ⓐ	Ⓐ
Ⓑ	Ⓑ
Ⓒ	→ ●
Ⓓ	Ⓓ

(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙のⒶとⒸをマークすればよい。

答案用紙 たての場合				
112	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
112	●	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこの場合	
112	112
Ⓐ	●
Ⓑ	Ⓑ
Ⓒ	→ ●
Ⓓ	Ⓓ

- 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。  
 良い解答の例……●(濃くマークすること)  
 悪い解答の例……① ⊖ ⊗ ⊙ (解答したことになる)
- 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。  
 鉛筆の色が残ったり「●」のような消し方などをした場合は、修正したことになるので注意すること。
- ア(例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。  
 イ(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないように特に注意すること。



この図は眼の構造を示している。

① 角膜 ② 虹彩 ③ 水晶体 ④ 網膜

⑤ 硝子体 ⑥ 瞳孔 ⑦ 晶状体 ⑧ 網膜

⑨ 角膜 ⑩ 虹彩 ⑪ 水晶体 ⑫ 網膜

この図は眼の構造を示している。

⑬ 角膜 ⑭ 虹彩 ⑮ 水晶体 ⑯ 網膜

この図は眼の構造を示している。

⑰ 角膜 ⑱ 虹彩 ⑲ 水晶体 ⑳ 網膜

この図は眼の構造を示している。

㉑ 角膜 ㉒ 虹彩 ㉓ 水晶体 ㉔ 網膜

① 角膜

② 虹彩

③ 水晶体

④ 網膜

⑤ 硝子体

⑥ 瞳孔

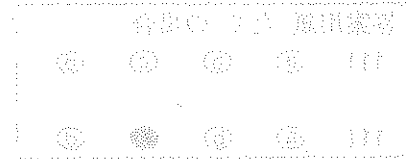
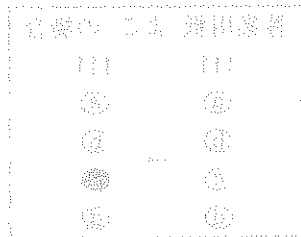
⑦ 晶状体

⑧ 網膜

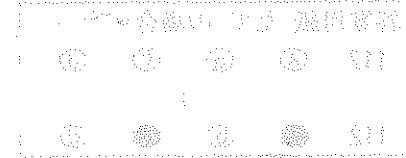
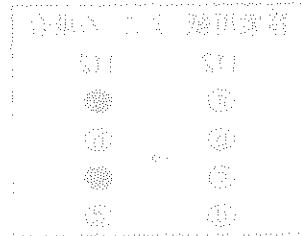
⑨ 角膜

⑩ 虹彩

この図は眼の構造を示している。



この図は眼の構造を示している。



この図は眼の構造を示している。

① 角膜 ② 虹彩 ③ 水晶体 ④ 網膜

⑤ 硝子体 ⑥ 瞳孔 ⑦ 晶状体 ⑧ 網膜

この図は眼の構造を示している。

⑨ 角膜 ⑩ 虹彩 ⑪ 水晶体 ⑫ 網膜

⑬ 硝子体 ⑭ 瞳孔 ⑮ 晶状体 ⑯ 網膜

この図は眼の構造を示している。

⑰ 角膜 ⑱ 虹彩 ⑲ 水晶体 ⑳ 網膜

㉑ 硝子体 ㉒ 瞳孔 ㉓ 晶状体 ㉔ 網膜

【問題 1】 骨の水平断の顕微鏡写真（別冊午前 No.1）を別に示す。矢印が示すのはどれか。

- a 介在層板
- b 内基礎層板
- c 外基礎層板
- d ハバース層板

別冊 午前 No.1 写真

【問題 2】 眼球の模式図を示す。

この図は眼球の構造を示している。

① 角膜 ② 虹彩 ③ 水晶体 ④ 網膜

⑤ 硝子体 ⑥ 瞳孔 ⑦ 晶状体 ⑧ 網膜

この図は眼球の構造を示している。

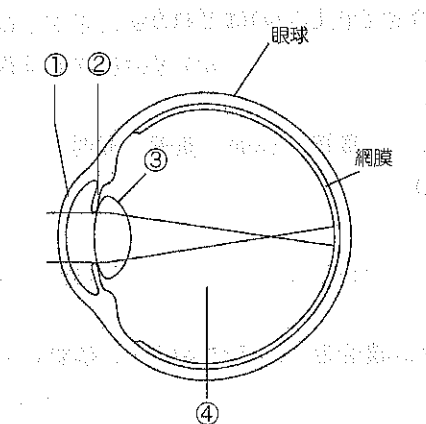
⑨ 角膜 ⑩ 虹彩 ⑪ 水晶体 ⑫ 網膜

⑬ 硝子体 ⑭ 瞳孔 ⑮ 晶状体 ⑯ 網膜

この図は眼球の構造を示している。

⑰ 角膜 ⑱ 虹彩 ⑲ 水晶体 ⑳ 網膜

㉑ 硝子体 ㉒ 瞳孔 ㉓ 晶状体 ㉔ 網膜



水晶体はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

【問題 3】 下顎骨の写真（別冊午前 No.2）を別に示す。

矢印の孔を通過するのはどれか。

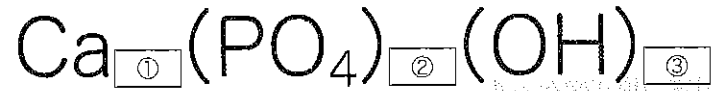
- a 鼓索神経
- b 下歯槽神経
- c オトガイ神経
- d 顎舌骨筋神経

別冊 午前 No.2 写真

この図は下顎骨の構造を示している。

- 〔問題 4〕 歯小囊から形成されるのはどれか。
- a 歯 髄
  - b 象牙質
  - c 固有歯槽骨
  - d エナメル質

〔問題 5〕 ヒドロキシアパタイトの化学式を示す。



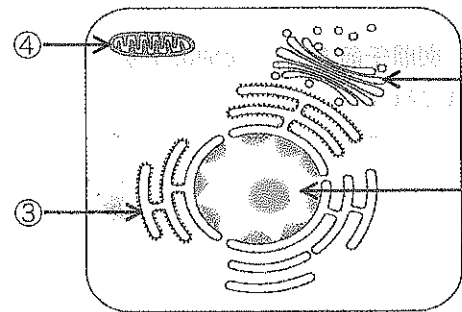
□ に該当する組合せで正しいのはどれか。

- |   |    |    |    |
|---|----|----|----|
|   | ①  | ②  | ③  |
| a | 10 | 2  | 6  |
| b | 10 | 6  | 2  |
| c | 6  | 2  | 10 |
| d | 6  | 10 | 2  |

〔問題 6〕 血中カルシウム濃度を上昇させるのはどれか。

- a グルカゴン
- b インスリン
- c カルシトニン
- d 活性型ビタミン D<sub>3</sub>

〔問題 7〕 細胞の模式図を示す。



ATP を産生するのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

- 〔問題 8〕 下顎張反射で正しいのはどれか。
- a 屈曲反射である。
  - b 閉口筋が抑制される。
  - c 筋紡錘が受容器である。
  - d 多シナプス反射である。

〔問題 9〕 口腔内写真(別冊午前 No.3)を別示す。矢印で示す歯質欠損で正しいのはどれか。

- a 梅毒が原因で生じる。
- b 過度の咬合圧によって生じる。
- c エナメル質に限局して生じる。
- d 酸の曝露による職業性歯科疾患である。

別冊 午前 No.3 写真

〔問題 10〕 侵襲性歯周炎の特徴として正しいのはどれか。

- a 高齢者に多くみられる。
- b 垂直性骨吸収がみられる。
- c 好発部位は第一小白歯である。
- d グラム陽性桿菌が原因である。

〔問題 11〕 真核生物はどれか。

- a 原 虫
- b 細 菌
- c リケッチア
- d マイコプラズマ

〔問題 12〕 IgG で正しいのはどれか。

- a 5量体である。
- b 胎盤を通過する。
- c 唾液や母乳に含まれる。
- d I型アレルギーに関係する。

- 〔問題 13〕 妊娠性歯肉炎と関連するのはどれか。
- a *Prevotella intermedia*
  - b *Actinomyces naeslundii*
  - c *Fusobacterium nucleatum*
  - d *Streptococcus salivarius*

- 〔問題 14〕 劇薬の表示（別冊午前 No.4）を別は示す。正しいのはどれか。
- a ①
  - b ②
  - c ③
  - d ④

別冊（午前）No.4 図

- 〔問題 15〕 血管壁を強化する薬物はどれか。
- a ビタミンC
  - b ビタミンK
  - c ワルファリン
  - d アドレナリン

- 〔問題 16〕 抗菌作用を有する酵素はどれか。
- a リパーゼ
  - b アミラーゼ
  - c リゾチーム
  - d ディフェンシン

- 〔問題 17〕 ペリクルで正しいのはどれか。
- a 歯垢形成の起点となる。
  - b 頬粘膜の感染を防止する。
  - c 厚さは約 100  $\mu\text{m}$  である。
  - d 形成に 24 時間程度を要する。

- 〔問題 18〕 ミュータンスレンサ球菌が合成する不溶性多糖体の基質はどれか。
- a グルコース
  - b スクロース
  - c マルトース
  - d フルクトース

- 〔問題 19〕 振動させるブラッシング法はどれか。2つ選べ。
- a 垂直法
  - b バス法
  - c フォーンズ法
  - d チャーターズ法

- 〔問題 20〕 口臭官能試験前における検査者の禁止事項はどれか。
- a 洗口
  - b 喫煙
  - c 舌苔除去
  - d ブラッシング

- 〔問題 21〕 1歳6か月児歯科健康診査で歯の汚れの診査部位として規定されているのはどれか。
- a 上顎4前歯唇面
  - b 上下顎8前歯唇面
  - c 上顎全歯唇（頬）面
  - d 上下顎全歯唇（頬）面

- 〔問題 22〕 労働安全衛生法に基づき、常時従事する労働者に対し、歯科医師による健康診断が義務付けられているのはどれか。
- a 除染等業務
  - b 管理区域に立ち入る放射線業務
  - c 屋内作業場等における有機溶剤業務
  - d 塩酸のガスを発散する場所における業務

〔問題 23〕施設と根拠となる法律の組合せで正しいのはどれか。

- a 地域医療支援センター ————— 医療法
- b 地域包括支援センター ————— 地域保健法
- c 発達障害者支援センター ————— 障害者総合支援法
- d 母子健康包括支援センター ————— 健康増進法

〔問題 24〕健康日本 21（第二次）の目標はどれか。

- a 健康格差の縮小
- b 平均寿命の延伸
- c 再興感染症の予防
- d 職業性疾患の減少

〔問題 25〕学校歯科保健における保健調査で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 歯・口腔に関する現状を把握する。
- b 健康診断の前に行うことが望ましい。
- c 調査項目は全国的に統一されている。
- d 保健室の利用状況に関する調査である。

〔問題 26〕後期高齢者医療制度における自己負担割合を決定するために必要な情報はどれか。

- a 居住地
- b 家族構成
- c 要介護度
- d 前年の所得

〔問題 27〕平成 28 年歯科疾患実態調査で前回調査（平成 23 年）と比較して減少したのはどれか。

- a 25～34 歳の 1 人平均 DMF 歯数
- b 40～44 歳で喪失歯のない者の割合
- c 55～64 歳で 4 mm 以上の歯周ポケットを有する者の割合
- d 60～64 歳で 20 本以上の歯を有する者の割合

〔問題 28〕ある歯磨剤のう蝕予防効果を疫学研究により検討することとした。適切な研究方法はどれか。

- a 介入疫学研究
- b 患者対照研究
- c 記述疫学研究
- d コホート研究

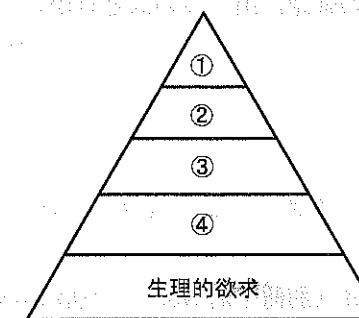
〔問題 29〕生活保護法で、原則として現物給付とされているのはどれか。

- a 介護扶助
- b 教育扶助
- c 住宅扶助
- d 出産扶助

〔問題 30〕介護保険制度における第 2 号被保険者の年齢区分はどれか。

- a 40 歳以上 65 歳未満
- b 65 歳以上 75 歳未満
- c 65 歳以上
- d 75 歳以上

〔問題 31〕マズローの欲求 5 段階説の図を別に示す。



①に該当するのはどれか。

- a 安全の欲求
- b 承認の欲求
- c 自己実現の欲求
- d 所属と愛情の欲求

〔問題 32〕 患者の知人から患者の病名を教えて欲しいとの依頼があったが、歯科衛生士が断った。理由が

この根拠となるのはどれか。

- a 刑法
- b 医療法
- c 歯科医師法
- d 歯科衛生士法

〔問題 33〕 歯科衛生士の業務独占はどれか。2つ選べ。

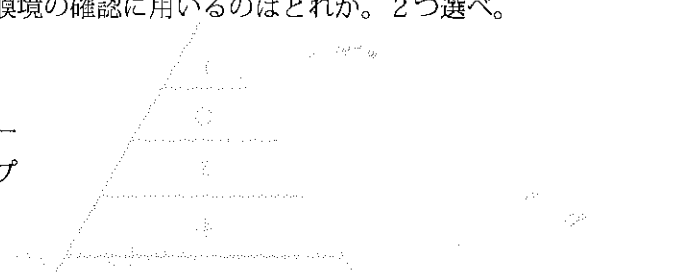
- a 歯科保健指導
- b 小窩裂溝填塞
- c フッ化物歯面塗布
- d エックス線写真撮影

〔問題 34〕 スタンダード・プレコーションで感染性物質として扱わないのはどれか。

- a 汗
- b 涙
- c 唾液
- d 血液

〔問題 35〕 歯肉歯槽粘膜境の確認に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ヨード製剤
- b 歯周プローブ
- c ポケットマーカ
- d マイクロスコープ



〔問題 36〕 ある検査時の写真（別冊午前 No.5）を別に示す。

行っているのはどれか。

- a 官能検査
- b パッチテスト
- c サクソンテスト
- d 濾紙ディスク法

別冊 午前 No.5 写真

〔問題 37〕 腎機能の低下によって高値を示すのはどれか。2つ選べ。

- a 血中尿素窒素
- b 血清アルブミン
- c 血清総タンパク
- d 血中クレアチニン

〔問題 38〕 31歳の女性。白歯部咬合面の舌感不良を主訴として来院した。5年前からある飲料を習慣的に摂取しているとのことで、舌感不良への関与が疑われた。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.6）を別に示す。

疑われる飲料はどれか。

- a 牛乳
- b 黒酢
- c 豆乳
- d 緑茶

別冊 午前 No.6 写真

〔問題 39〕 45歳の女性。上顎側中切歯の審美不良を主訴として来院した。15年前にコンポジットレジン修復を受けたという。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.7）を別に示す。

適切な処置はどれか。

- a ホームブリーチ
- b ラミネートベニア修復
- c コンポジットレジン修復
- d グラスアイオノマーセメント修復

別冊 午前 No.7 写真

〔問題 40〕 ホームブリーチに用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ラバーダム
- b 過酸化尿素
- c カスタムトレー
- d 過ホウ酸ナトリウム

〔問題 41〕 24 歳の女性。下顎右側第三大臼歯の一過性冷水痛を主訴として来院した。コンポジットレジン修復を行うこととし、う蝕除去を行った。初診時の口腔内写真及び軟化象牙質除去後の口腔内写真（別冊午前 No.8）を別に示す。コンポジットレジン修復前に水酸化カルシウム製剤を用いることとした。

水酸化カルシウム製剤の目的で考えられるのはどれか。

- a 歯髄の鎮痛
- b 軟化象牙質の再石灰化

c レジンの歯質接着性向上  
 d マデンテングブリッジの形成

別冊 午前 No.8 写真

〔問題 42〕 アペキシフィケーションに用いるのはどれか。2つ選べ。

- a レンツロ
- b スプレッター
- c 水酸化カルシウム製剤
- d ガッタパーチャポイント

〔問題 43〕 壊死性潰瘍性歯肉炎の特徴はどれか。

- a 歯の動揺
- b 歯肉の退縮
- c 歯肉の接触痛
- d 歯槽骨の吸収

〔問題 44〕 52 歳の女性。下顎左側臼歯部の動揺を主訴として来院した。慢性歯周炎と診断し、歯周基本治療後、下顎左側第一大臼歯にフラップ手術を行うこととした。術中に使用した器具の写真（別冊午前 No.9）を別に示す。

この器具の使用目的はどれか。

- a 歯肉の切開
- b 根面の滑沢化
- c 歯槽骨の整形
- d 不良肉芽組織の除去

別冊 午前 No.9 写真

〔問題 45〕 59 歳の女性。歯肉の腫脹を主訴として来院した。10 年前から高血圧症で通院しており薬剤を服用中であるという。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.10）を別に示す。

常用薬として考えられるのはどれか。

- a ジアゼパム
- b ニフェジピン
- c フェニトイン
- d シクロスポリン

別冊 午前 No.10 写真

〔問題 46〕 義歯性線維症について正しいのはどれか。

- a 悪性腫瘍の 1 つである。
- b 唾液腺マッサージで改善する。
- c 補綴前処置として粘膜調整を行う。
- d プラークコントロールの不良が原因で生じる。

〔問題 47〕 患者説明用の義歯の写真（別冊午前 No.11）を別に示す。この義歯に該当するのはどれか。2つ選べ。

- a クラスプ義歯
- b アタッチメント義歯
- c オーバーデンチャー
- d ノンメタルクラスプデンチャー

別冊 午前 No.11 写真

〔問題 48〕 サバイヤーの使用目的で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 水平的顎間関係の記録
- b 部分床義歯の着脱方向の決定
- c 頭蓋骨に対する上顎の位置関係の記録
- d ブリッジ製作時における支台歯間の平行性の確認

- 〔問題 49〕 我が国での唇顎口蓋裂の発生率で正しいのはどれか。
- a 約 1/100
  - b 約 1/500
  - c 約 1/1,000
  - d 約 1/5,000

〔問題 50〕 一次的止血法はどれか。

- a 指圧止血法
- b 血管結紮法
- c 創縁縫合法
- d 電気凝固法

〔問題 51〕 36 歳の女性。下顎右側の歯肉の腫瘍を主訴として来院した。エックス線写真では異常所見は認められなかった。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.12）を別に示す。

この疾患について正しいのはどれか。

- a 自発痛を伴う。
- b 前癌病変である。
- c 転移することがある。
- d 腫瘍類似疾患である。

別冊 午前 No.12 写真

〔問題 52〕 26 歳の女性。下顎左側智歯抜去のため水平位で浸潤麻酔を行ったところ、めまい、脱力感を訴えた。顔面蒼白、冷汗を認め、血圧 72/51mmHg、脈拍数 52 回/分であった。

適切な対応はどれか。

- a 起座位にする。
- b 下肢を挙上する。
- c AED による除細動を行う。
- d ニトログリセリンを舌下投与する。

〔問題 53〕 24 歳の女性。歯並びが悪いことを主訴として来院した。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.13）を別に示す。

歯の異常で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 11 捻転歯
- b 13 転位歯
- c 22 矮小歯
- d 23 移転歯

別冊 午前 No.13 写真

〔問題 54〕 矯正装置と矯正力の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ヘッドギア —— 間欠的矯正力
- b 急速拡大装置 —— 持続的矯正力
- c コイルスプリング —— 断続的矯正力
- d エラスティックチェーン —— 持続的矯正力

〔問題 55〕 矯正装置が装着された患者の口腔内写真（別冊午前 No.14）を別に示す。

この装置はどれか。

- a リンガルアーチ
- b クワドヘリックス
- c トランスパラタルアーチ
- d ナンスのホールディングアーチ

別冊 午前 No.14 写真

〔問題 56〕 発育期の分類とその特徴の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 新生児期 —— 乳歯の萌出開始
- b 乳児期 —— 基本的運動の獲得
- c 幼児期 —— 自我の芽生え
- d 思春期 —— 第二次性徴

〔問題 57〕 下顎乳白歯に出現するのはどれか。

- a 介在結節
- b 中心結節
- c カラベリー結節
- d プロトスタイリッド

〔問題 58〕 5歳の女児。下顎左側第二乳白歯部の疼痛を主訴として来院した。一部性歯髄炎と診断し、ある処置を行うこととした。処置中の口腔内写真(別冊午前 No.15)を別に示す。

使用するのどれか。

- a ホルムアルデヒド
- b フェノールカンフル
- c 水酸化カルシウム製剤
- d ガッターチャポイント

別冊 午前 No.15 写真

〔問題 59〕 誤嚥性肺炎のリスクファクターはどれか。2つ選べ。

- a 気道閉塞
- b 高血圧症
- c 脳血管障害
- d 胃食道逆流症

〔問題 60〕 機能的自立度評価表(FIM)の評価項目はどれか。

- a 嚥下
- b 買物
- c 整容
- d 服薬

〔問題 61〕 脳血管疾患による脳神経障害はどれか。

- a 失声
- b 抑うつ
- c 嚥下障害
- d 注意障害

〔問題 62〕 Down症候群児に多くみられる口腔症状はどれか。

- a 開咬
- b 小舌症
- c 上顎過成長
- d 小帯付着異常

〔問題 63〕 通常のブラッシングで除去できるのはどれか。2つ選べ。

- a ステイン
- b プラーク
- c ペリクル
- d マテリアアルバ

〔問題 64〕 う蝕のリスクファクターで宿主因子はどれか。2つ選べ。

- a 歯列不正
- b 間食回数の増加
- c 唾液分泌量低下
- d 代用甘味料の使用

〔問題 65〕 口腔内写真(別冊午前 No.16)を別に示す。

観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a フェストゥーン
- b ステップリング
- c アタッチメントロス
- d ブラケットライアングル

別冊 午前 No.16 写真

〔問題 66〕 臼歯頬側歯根面の歯肉縁下歯石の有無を判断するのに有効なのはどれか。2つ選べ。

- a プロープ
- b デンタルフロス
- c エックス線画像
- d エキスプローラー

〔問題 67〕 ある検査に用いる器具の写真（別冊午前 No.17）を示す。使用する部位はどれか。2つ選べ。

- a 16 近心側
- b 27 口蓋側
- c 37 頬側
- d 46 遠心側

別冊 午前 No.17 写真

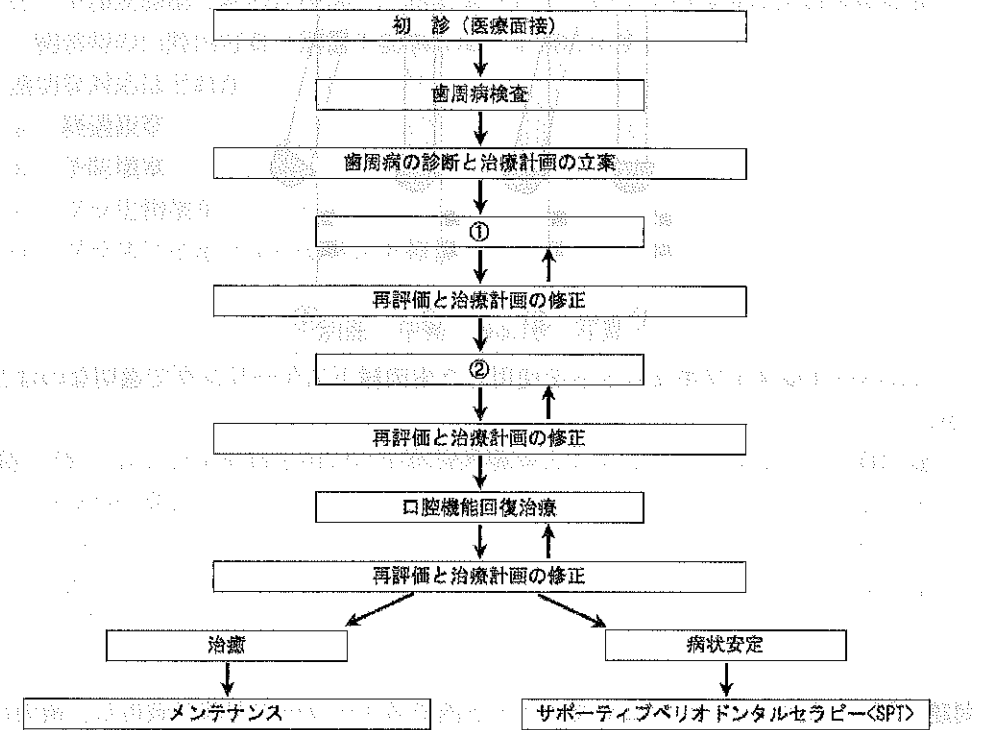
〔問題 68〕 ルートプレーニングと比較してスケーリングで小さくするのはどれか。

- a 側方圧
- b 操作角度
- c ストローク
- d キュレットの把持力

〔問題 69〕 グレーシータイプキュレットのミニファイブの特徴はどれか。2つ選べ。

- a 浅いポケットに適している。
- b 根分岐部病変に適している。
- c 刃部の長さがスタンダードの 1/2 である。
- d 第1シャンクの長さがスタンダードより短い。

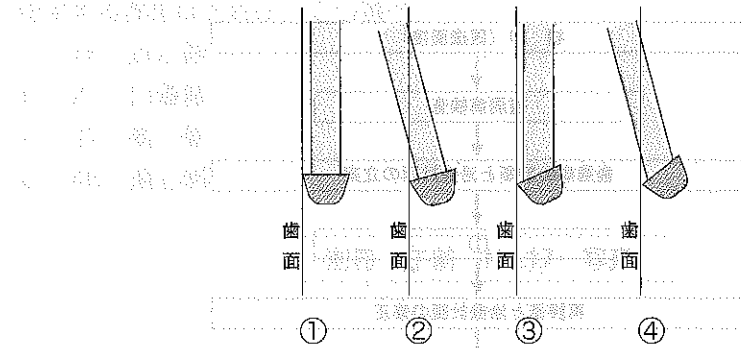
〔問題 70〕 歯周治療の流れを図に示す。



①、②に該当する内容の組合せで正しいのはどれか。

- |            |           |
|------------|-----------|
| ①          | ②         |
| a 咬合調整     | GTR 法     |
| b スケーリング   | 永久固定      |
| c 予後不良歯の抜歯 | 義歯装着      |
| d 口腔清掃指導   | ルートプレーニング |

〔問題 71〕 キュレットタイプスケーラーと歯根の模式図を示す。



ユニバーサルタイプキュレットを使用した歯肉縁下スケーリングで適切なのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 72〕 スケーリング中に歯周ポケット内でスケーラーの刃部が破折し、歯肉から出血が認められた。

最初に行うのはどれか。

- a エアで乾燥する。
- b ガーゼで圧迫する。
- c 口をすすいでもらう。
- d バキュームで吸引する。

〔問題 73〕 う蝕活動性試験の目的はどれか。2つ選べ。

- a う蝕発症の推測
- b ショ糖摂取量の把握
- c 児童の一人平均う蝕数の算出
- d 歯科保健指導のモチベーション強化

〔問題 74〕 11歳の女児。下顎左側第一大臼歯の近心面の白濁を主訴として来院した。昨日、下顎左側第二乳白が脱落した際に気付いたという。白濁部に実質欠損は認めない。初診時の口腔内写真(別冊午前 No.18)を別に示す。適切な対応はどれか。

- a 経過観察
- b 予防填塞
- c フッ化物塗布
- d グラスアイオノマーセメント修復

別冊 午前 No.18 写真

〔問題 75〕 レジン系材料を用いた小窩裂溝填塞法で使用するのどれか。2つ選べ。

- a ラバーダム
- b パーニッシュ
- c ポリッシングブラシ
- d マトリックスバンド

〔問題 76〕 小児がフッ化物を摂取したときにフッ化物が沈着しやすい部位はどれか。2つ選べ。

- a 胃
- b 骨
- c 歯
- d 腸管

〔問題 77〕 フッ化物歯面塗布と比較したフッ化物洗口の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 費用便益率が高い。
- b 低年齢児へ適用できる。
- c 集団への応用が容易である。
- d プロフェッショナルケアである。

〔問題 78〕 在宅歯科医療で正しいのはどれか。

- a 保健所の指示で行う。
- b 介護保険の対象となる。
- c 歯科衛生士が診療補助を行う。
- d 地域支援事業に基づいて行う。

〔問題 79〕 45歳の男性。補綴治療を希望して来院した。問診の結果、喫煙者であり、1か月以内に禁煙しようと思っているという。

- 現在の禁煙ステージの指導で適切なのはどれか。2つ選べ。
- a 禁煙開始日を決定させる。
  - b 喫煙関連商品を処分させる。
  - c 禁煙の動機付けを行うための糸口を見つける。
  - d 喫煙欲求のコントロールの仕方について助言する。

〔問題 80〕 Leavell と Clark の予防概念の特異的予防でポピュレーションアプローチはどれか。

- a 栄養指導
- b 予防填塞
- c フッ化物歯面塗布
- d 水道水へのフッ化物添加

〔問題 81〕 7歳の女兒。ブラッシング時の歯肉からの出血を主訴として保護者とともに来院した。上下顎前歯部歯肉に発赤と腫脹がみられ、全顎にわたって歯頸部にプラークの付着が認められた。患者自身によるブラッシング時の写真(別冊午前 No.19)を別に示す。医療面接結果の一部を表に示す。

ブラッシング	: 3回/日
補助的清掃器具	: 使用なし
保護者による口腔清掃	: なし
使用歯磨剤	: NaF配合歯磨剤

適切な指導はどれか。2つ選べ。

- a 歯ブラシの選択
- b 仕上げ磨きの実施
- c ブラッシング回数増加
- d 歯間ブラシによる歯間部清掃

別冊 午前 No.19 写真

〔問題 82〕 42歳の女性。口腔乾燥と歯肉腫脹を訴えて来院した。初診時の口腔内写真(別冊午前 No.20)を別に示す。

- 矢印が示す徴候の原因で考えられるのはどれか。
- a 口呼吸
  - b 食片圧入
  - c 舌突出癖
  - d 外傷性咬合

別冊 午前 No.20 写真

〔問題 83〕 下顎全部床義歯の写真(別冊午前 No.21)を別に示す。矢印で示す付着物を義歯用ブラシで洗浄したが、ほとんど除去できなかった。

- 除去法として適切なのはどれか。
- a 酸溶液への浸漬
  - b 水を用いた超音波洗浄
  - c サンドブラスターの使用
  - d スチームクリーナーの使用

別冊 午前 No.21 写真

〔問題 84〕 改訂 BDR 指標で正しいのはどれか。

- a 疾患特異的 QOL 尺度である。
- b 自立と全介助の2段階で評価する。
- c Dは「義歯清掃」の評価項目である。
- d 電動歯ブラシの使用も評価対象である。

〔問題 85〕 介助者が片麻痺の患者に口腔清掃を行うとき、患者の体位と顔の向きを組合せて適切なのはどれか。

- a 仰臥位——顔を健側に向ける。
- b 仰臥位——顔を麻痺側に向ける。
- c 側臥位——顔の健側を下にする。
- d 側臥位——顔の麻痺側を下にする。

〔問題 86〕 成人の生活習慣病の発症予防のために改善すべき習慣はどれか。

- a 塩分摂取量 12g/日
- b 肉類より魚介類を多く摂取
- c 30分以上の運動を2回/週
- d ビール 350mL/日を2回/週

〔問題 87〕 食事バランスガイドで正しいのはどれか。

- a 運動量が示されている。
- b コマのヒモは調味料を示している。
- c 食事1回分の摂取量が示されている。
- d 摂取量の単位はサービング(Sv)である。

〔問題 88〕 摂食嚥下機能の獲得段階と特徴的な動きの組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 経口摂取準備期 ————— 舌突出
- b 嚥下機能獲得期 ————— 上唇での取り込み
- c 捕食機能獲得期 ————— 頬と口唇の協調運動
- d 押しつぶし機能獲得期 ————— 口角の左右対称な動き

〔問題 89〕 85歳の男性。脳梗塞後に食事がとりにくいことを主訴として来院した。水でむせやすくなり、氣息性嘔声が見られるようになったことが気になっているという。

麻痺が考えられるのはどれか。

- a 顔面神経
- b 舌下神経
- c 舌咽神経
- d 迷走神経

〔問題 90〕 摂食嚥下障害に対する代償的アプローチはどれか。

- a 直接訓練
- b 嚙出力向上
- c 食形態の選択
- d 咀嚼機能改善

〔問題 91〕 75歳の男性。食事摂取の困難を主訴として来院した。1か月前から食事中にむせるという。嚥下機能を評価するために行った検査の写真(別冊午前 No.22)を別に示す。

喉頭侵入を疑うのはどれか。

- a 嗽音
- b 弾音
- c 乾性ラ音
- d 湿性ラ音

別冊 午前 No.22 写真

〔問題 92〕 75歳の男性。食事摂取の困難を主訴として来院した。脳性麻痺の既往があるという。ある訓練を実施することとした。訓練時の写真(別冊午前 No.23)を別に示す。

改善が期待できるのはどれか。2つ選べ。

- a 嚥下反射
- b 構音機能
- c 食塊移送能
- d 鼻咽腔閉鎖機能

別冊 午前 No.23 写真

〔問題 93〕 80歳の女性。口蓋に食渣が付着することを主訴として在宅診療を希望した。1年前に脳梗塞を発症したという。口腔内装置の写真(別冊午前 No.24A)と装置装着時の口腔内写真(別冊午前 No.24B)を別に示す。

この装置の適応はどれか。

- a 舌挙上不全
- b 口唇閉鎖不全
- c 声門閉鎖不全
- d 軟口蓋挙上不全

別冊 午前 No.23A、B 写真

〔問題 94〕 経鼻経管栄養の特徴として正しいのはどれか。

- a 外観がよい。
- b 嚥下機能を阻害する。
- c 6週以上の留置が可能である。
- d チューブの留置に外科的処置が必要である。

〔問題 95〕 医療の質の評価でアウトカム指標はどれか。

- a 目標設定
- b 患者満足度
- c 事業実施量
- d リハビリテーション開始率

〔問題 96〕 車椅子を使用している要介護高齢者への対応で正しいのはどれか。

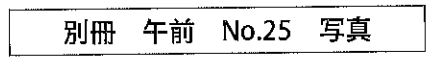
- a 診療台の左側に車椅子を寄せる。
- b 移乗する前にブレーキをかけておく。
- c 介助者は腰を高くして患者を移動させる。
- d デンタルチェアは車椅子のシートより上げておく。

〔問題 97〕 抜歯をすることになり、準備した器具の写真(別冊午前 No.25)を別に示す。

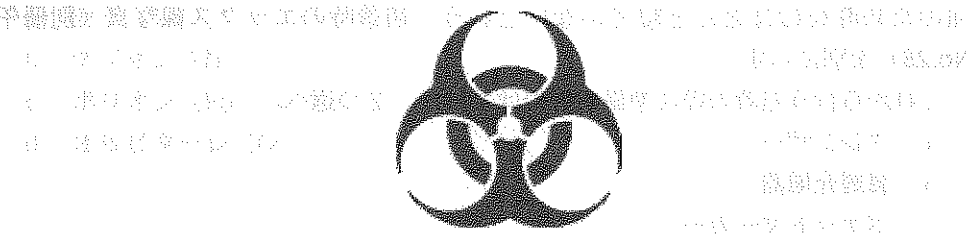
この器具の受け渡しで正しいのはどれか。

- a A部を把持し、術者にC部を向けて渡す。
- b B部を把持し、術者にC部を向けて渡す。
- c A部を把持し、術者にA部を向けて渡す。
- d C部を把持し、術者にA部を向けて渡す。

別冊 午前 No.25 写真



〔問題 98〕 ある容器に表示されているマークを別に示す。



使用後のメスを廃棄すべき容器に表示されているマークの色はどれか。

- a 赤
- b 橙
- c 黄
- d 黒

〔問題 99〕 石膏の硬化を速くする方法はどれか。

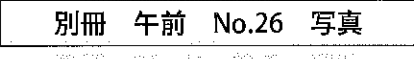
- a 冷水を使用する。
- b 混水量を多くする。
- c 練和速度を速くする。
- d 4%砂糖水で練和する。

〔問題 100〕 ある印象材の写真(別冊午前 No.26)を別に示す。

この印象材について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 熱可塑性である。
- b 概形印象に用いる。
- c 義歯の印象採得に適する。
- d ハイドロコロイド系印象材である。

別冊 午前 No.26 写真

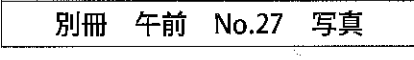


〔問題 101〕 器具の写真(別冊午前 No.27)を別に示す。

この器具に先立って使用するのはどれか。

- a セパレーター
- b ラバーダムパンチ
- c ラバーダムホルダー
- d タッフルマイヤーリテーナー

別冊 午前 No.27 写真



〔問題 102〕 25歳の男性。下顎左側第二大臼歯の自発痛を主訴として来院した。疼痛のため昨夜はほとんど寝ていないという。初診時のエックス線写真（別冊午前 No.28）を別に示す。

これから行う処置の際に準備するのはどれか。2つ選べ。

- a クレンザー
- b 裏層充填器
- c ポケットマーカ
- d ルートキャナルメーター

別冊 午前 No.28 写真

〔問題 103〕 歯周外科で用いる器具の写真（別冊午前 No. 29）を示す。

この器具を使用するのはどれか。2つ選べ。

- a 歯肉切除術
- b 遊離歯肉移植術
- c 歯周ポケット搔爬術
- d 歯周組織再生誘導法

別冊 午前 No.29 写真

〔問題 104〕 器具の写真（別冊午前 No.30）を別に示す。

上下顎全部床義歯の咬合採得時に使用するのどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午前 No.30 写真

〔問題 105〕 歯根嚢胞の摘出手術に用いる器具はどれか。2つ選べ。

- a 鋭匙
- b 骨鋸
- c 消息子
- d 骨膜剥離子

〔問題 106〕 フランクルト平面が通るのはどれか。2つ選べ。

- a セラ (S)
- b ナジオン (N)
- c ポリオン (Po)
- d オルビターレ (Or)

〔問題 107〕 器具の写真（別冊午前 No.31）を別に示す。

この器具の使用目的で正しいのはどれか。

- a ブラケットの撤去
- b 矯正用バンドの賦形
- c スプリングの矯正力の計測
- d ブラケットの装着位置の決定

別冊 午前 No.31 写真

〔問題 108〕 4歳の男児。歯科治療終了後、「よく頑張ったね」と声をかけ、次回の予約をとった。

適用した対応法はどれか。

- a モデリング法
- b タイムアウト法
- c 系統的脱感作法
- d オペラント条件付け法

〔問題 109〕 23歳の女性。嘔吐反射が強い。下顎右側智歯の口内法エックス線撮影を行うことになった。

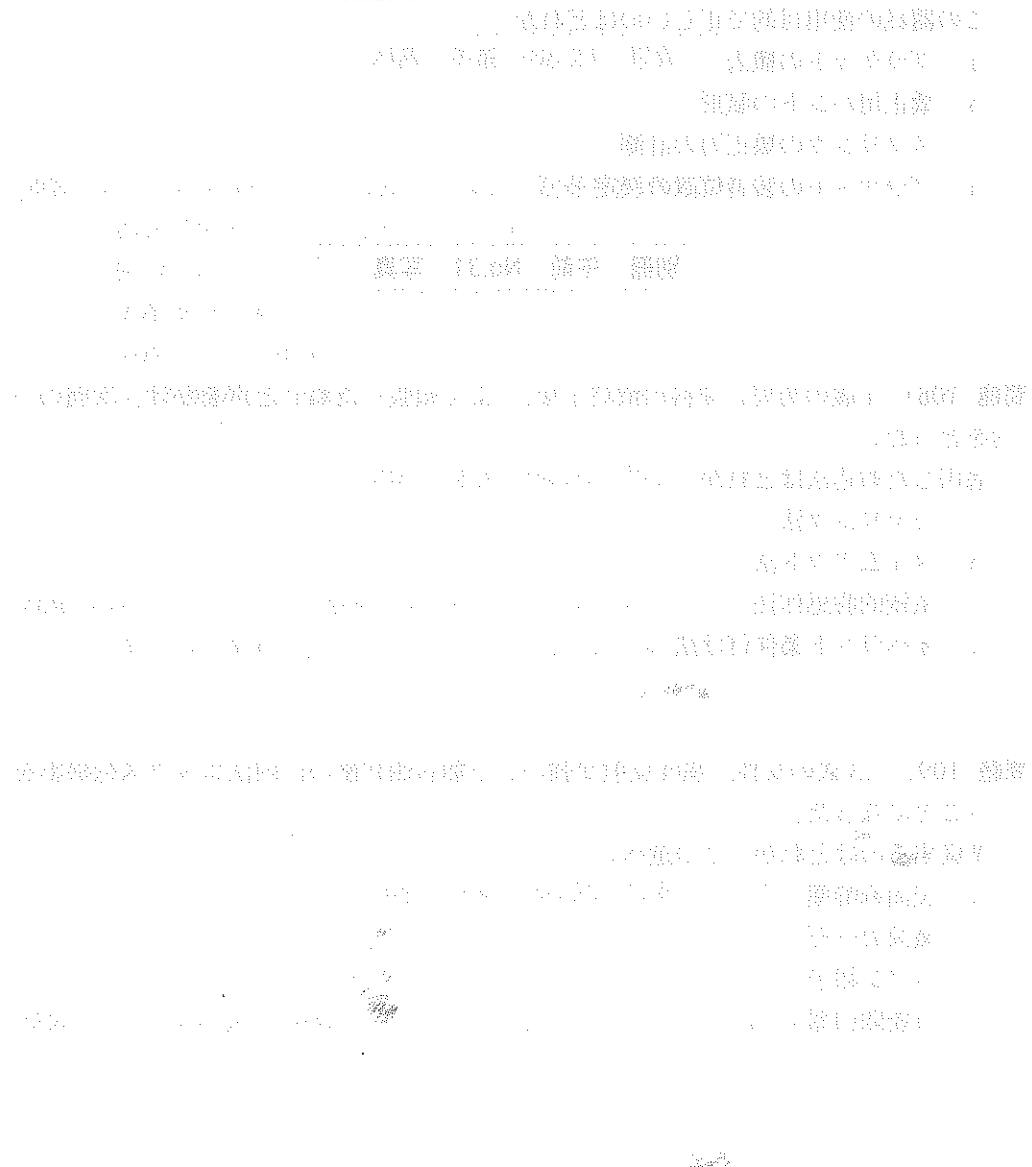
準備するのはどれか。2つ選べ。

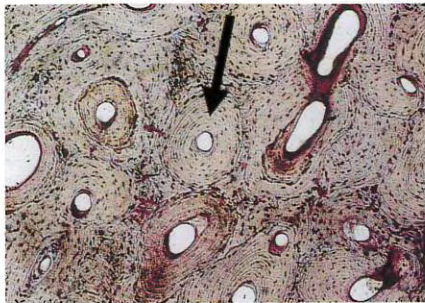
- a 表面麻酔薬
- b 滅菌ガーゼ
- c ペアン鉗子
- d 万能開口器

〔問題 110〕 心肺蘇生に使用する器械の写真(別冊午前 No.32)を別に示す。

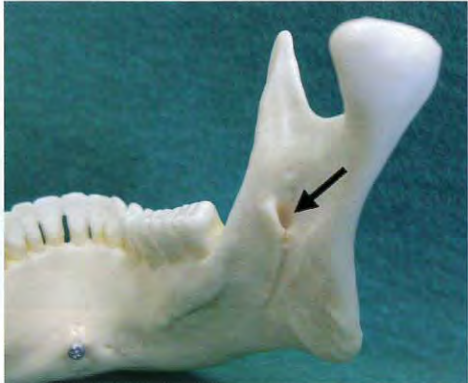
- 前胸部に電極パッドを貼付する上で適切な位置はどれか。2つ選べ。
- a 右上
  - b 左上
  - c 右下
  - d 左下

**別冊 午前 No.32 写真**

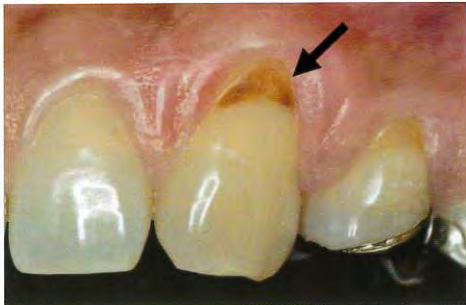




午前 No.1



午前 No.2



午前 No.3



午前 No.4



午前 No.5



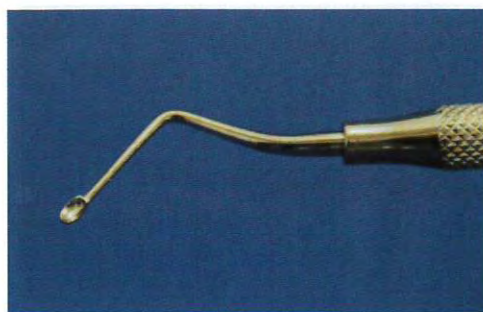
午前 No.6



午前 No.7



午前 No.8



午前 No.9



午前 No.10



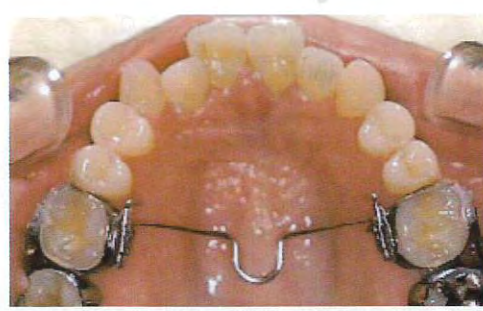
午前 No.11



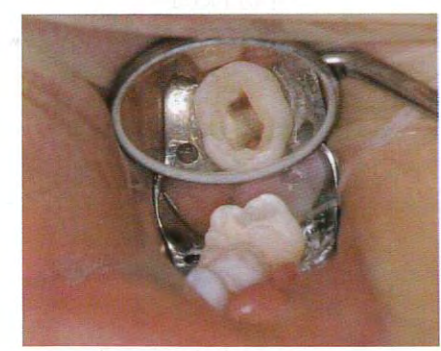
午前 No.12



午前 No.13



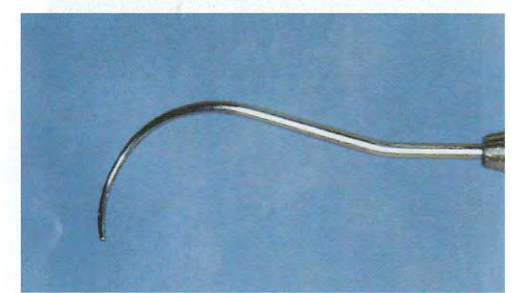
午前 No.14



午前 No.15



午前 No.16



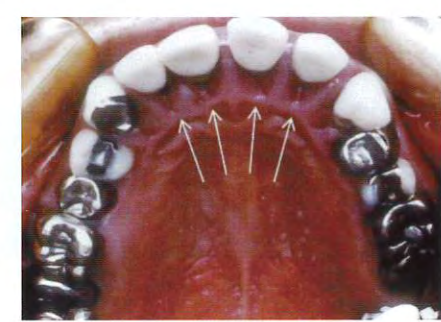
午前 No.17



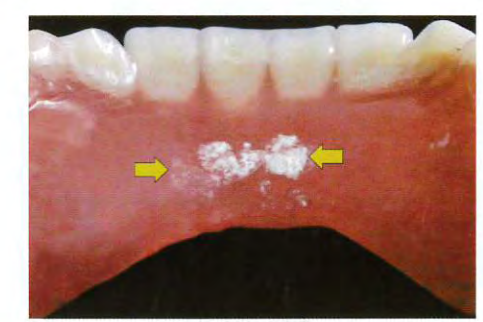
午前 No.18



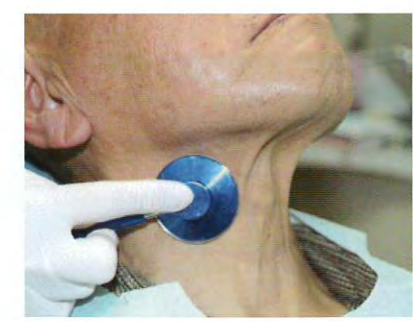
午前 No.19



午前 No.20



午前 No.21



午前 No.22



午前 No.23

29

第2回 全国統一模擬試験

別冊 午前



午前 No.24A



午前 No.24B

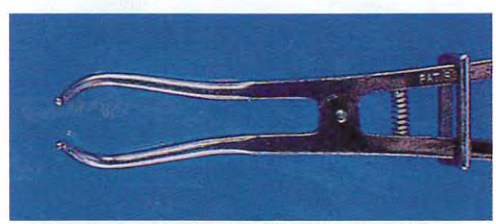


A B C

午前 No.25



午前 No.26



午前 No.27



午前 No.28

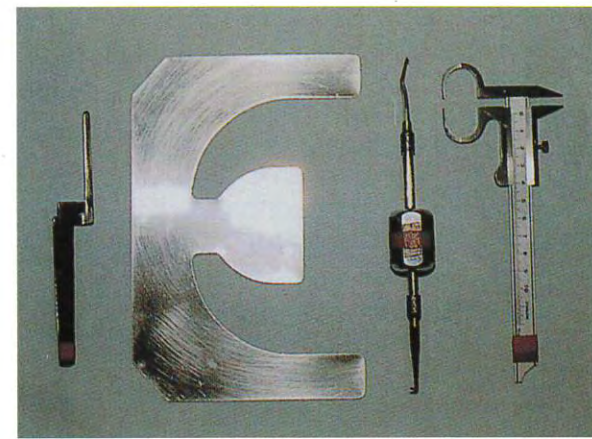


午前 No.29

29

第2回 全国統一模擬試験

別冊 午前



① ② ③ ④

午前 No.30



午前 No.31



午前 No.32

◎指示があるまで開かないこと。

午後 (13時30分～16時)

注意事項

- 1 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。
- 2 解答方法は次のとおりである。

(1) 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1)〔問題111〕 県庁所在地は： (例2)〔問題112〕 県庁所在地はどれか。2つ選べ。

<p>a 栃木市 b 川崎市 c 神戸市 d 倉敷市</p>	<p>a 宇都宮市 b 川崎市 c 神戸市 d 倉敷市</p>
--	---

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の◎をマークすればよい。

答案用紙 たての場合

111	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
111	Ⓐ	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこの場合

111	111
Ⓐ	Ⓐ
Ⓑ	Ⓑ
Ⓒ	→ ●
Ⓓ	Ⓓ

(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙のⒶとⒸをマークすればよい。

答案用紙 たての場合

112	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
112	●	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこの場合

112	112
Ⓐ	●
Ⓑ	→ Ⓑ
Ⓒ	●
Ⓓ	Ⓓ

- (2) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。  
 良い解答の例……●(濃くマークすること)  
 悪い解答の例……① ⊖ ⊗ ⊙ (解答したことにならない。)
- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。  
 鉛筆の色が残ったり「●」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。
- (4) ア(例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。  
 イ(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないように特に注意すること。



〔問題 3〕 顔面骨の写真(別冊午後 No.1)を別に示す。

矢印が示す部位に付着している筋はどれか。

- a 咬筋
- b 側頭筋
- c 内側翼突筋
- d 外側翼突筋



別冊 午後 No.1 写真

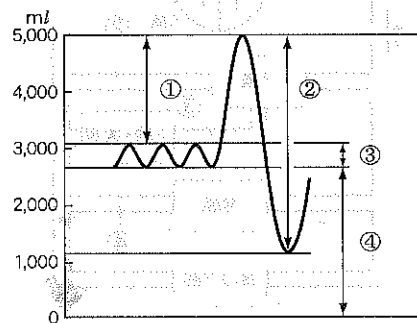
〔問題 4〕 エナメル質の成長線はどれか。

- a エナメル叢
- b レチウス条
- c アンドレーゼン線
- d オーエンの外形線

〔問題 5〕 酵素と作用するものの組合せで正しいのはどれか。

- a リパーゼ——脂肪
- b アミラーゼ——タンパク質
- c ペプシン——デンプン
- d マルターゼ——フルクトース

〔問題 6〕 図は肺気量の区分を示す。

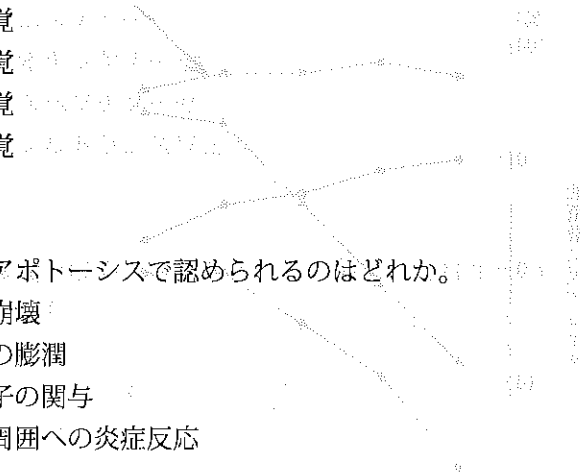


機能的残気量はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 7〕 口腔内の感覚点で最も多いのはどれか。

- a 触覚
- b 圧覚
- c 痛覚
- d 温覚



〔問題 8〕 アポトーシスで認められるのはどれか。

- a 核の崩壊
- b 細胞の膨潤
- c 遺伝子の関与
- d 細胞周囲への炎症反応

〔問題 9〕 口腔内写真とエックス線写真(別冊午後 No.2)を別に示す。

矢印で示す歯の形態異常はどれか。

- a 癒合歯
- b 癒着歯
- c ターナーの歯
- d ハッチンソンの歯

別冊 午後 No.2 写真

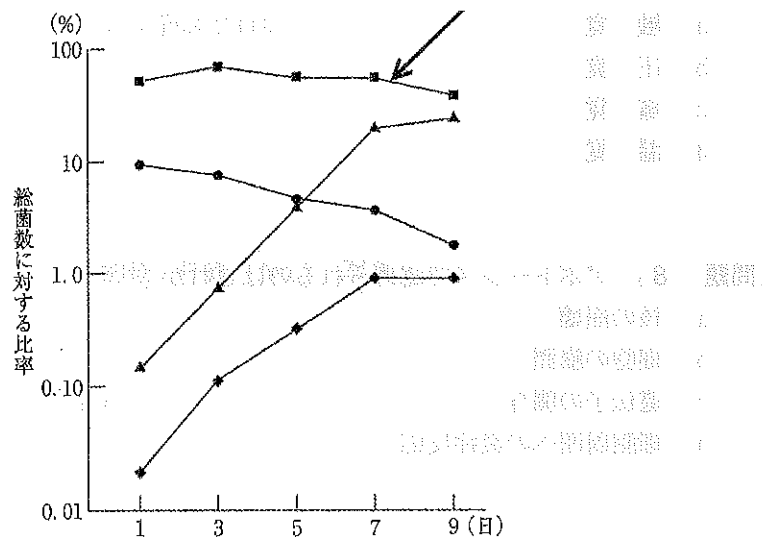
〔問題 10〕 軟組織内に生じる嚢胞はどれか。

- a 歯根嚢胞
- b 粘液嚢胞
- c 切歯管嚢胞
- d 術後性上顎嚢胞

〔問題 11〕 細菌の鉄の利用を阻害することで抗菌作用を示すのはどれか。

- a リゾチーム
- b ヒスタチン
- c ラクトフェリン
- d ペルオキシダーゼ

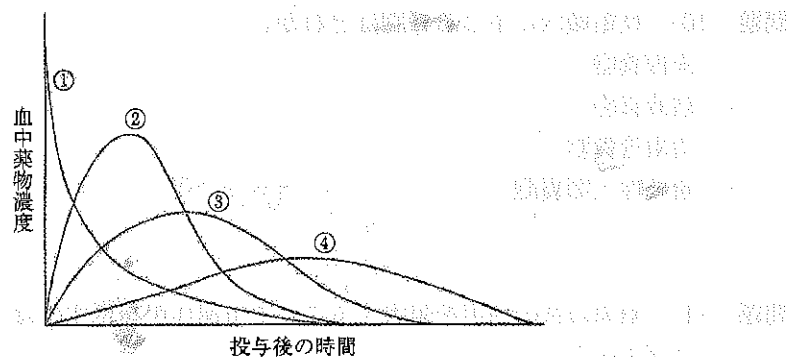
〔問題 12〕 図はプラーク細菌叢のプラーク成熟に伴う変化を示している。



矢印が示す菌の特徴はどれか。

- a 桿菌である。
- b グラム陰性である。
- c 通性嫌気性である。
- d 歯周病の原因菌が多い。

〔問題 13〕 筋肉内投与、経口投与、静脈内投与および皮下投与の血中薬物濃度-時間曲線を図に示す。



肝臓での初回通過効果が生じる投与方法はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 14〕 ジクロフェナクナトリウムが阻害するのはどれか。

- a コリンエステラーゼ
- b シクロオキシゲナーゼ
- c トランスペプチダーゼ
- d グルコシルトランスフェラーゼ

〔問題 15〕 核酸合成阻害作用を有する抗菌薬はどれか。

- a セフェム系
- b ペニシリン系
- c ニューキノロン系
- d テトラサイクリン系

〔問題 16〕 グルコース摂取後のデンタルプラーク中に最も多く存在する酸はどれか。

- a ギ酸
- b 酢酸
- c 乳酸
- d エタノール

〔問題 17〕 口腔内のバイオフィルムで正しいのはどれか。

- a 厚さは一定である。
- b う蝕の原因となる。
- c 含嗽で除去できる。
- d 頬粘膜に多く存在する。

〔問題 18〕 歯石の形成を抑制するのはどれか。

- a ウレアーゼ
- b スタテリン
- c ピロリン酸
- d ピロホスファターゼ

〔問題 19〕 洗口液に配合されるのはどれか。

- a 無水ケイ素
- b ソルビトール
- c アルギン酸ナトリウム
- d ピロリン酸カルシウム

〔問題 20〕 口臭の官能検査で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 検査者1名で判定する。
- b 来院日を変えて複数回検査する。
- c 患者との距離は80cmに保って評価する。
- d スクリーンを挟んで判定者と患者が向かい合う。

〔問題 21〕 学校歯科健康診断でのGOに対する学校における事後措置はどれか。

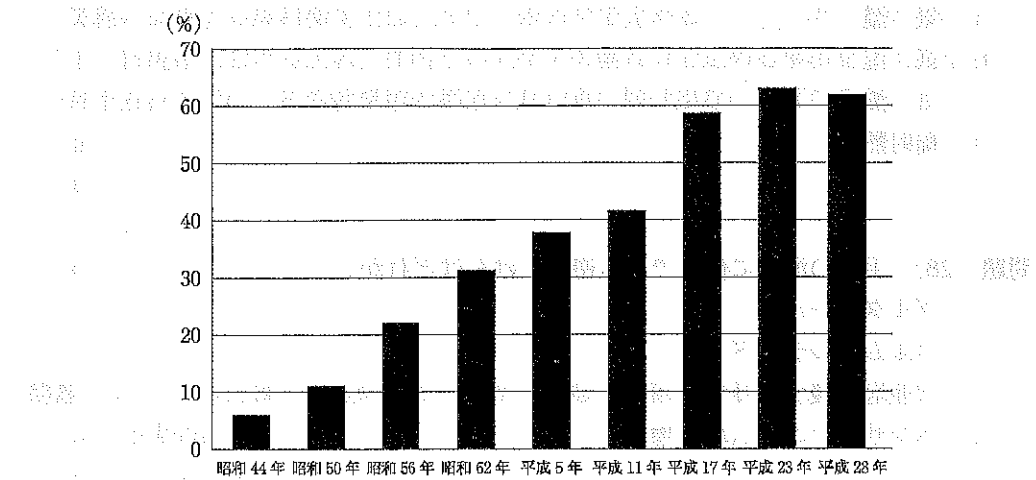
- a 歯石除去
- b 歯口清掃指導
- c 歯周精密検査
- d フッ化物の応用

〔問題 22〕 フッ化物洗口のう蝕抑制効果を調べるため、フッ化物洗口を介入実施したA小学校と実施しなかったB小学校のう蝕発生状況を5年間追跡調査した。

この研究の方法はどれか。

- a 患者対照研究
- b 前向きコホート研究
- c 後ろ向きコホート研究
- d 非ランダム化比較試験

〔問題 23〕 歯科疾患実態調査の結果におけるある項目の推移を図に示す。



この項目に該当するのはどれか。

- a 3歳児でう歯のない者の割合
- b 1～14歳でフッ化物塗布経験者の割合
- c 20～24歳でう歯のない者の割合
- d 45～54歳で4mm以上の歯周ポケットを有する者の割合

〔問題 24〕 母子保健法で身体機能によって定義されるのはどれか。

- a 乳児
- b 幼児
- c 新生児
- d 未熟児

〔問題 25〕 歯科口腔保健の推進に関する法律で規定されているのはどれか。

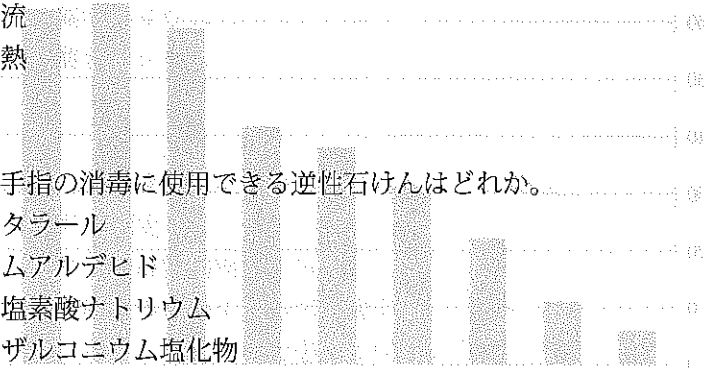
- a 医療計画
- b 口腔保健センターの設置
- c 災害時における歯科医師の派遣
- d 口腔の健康に関する調査及び研究の推進

〔問題 26〕 労働安全衛生法で規定されているのはどれか。2つ選べ。

- a 受動喫煙の防止
- b 特定健康診査の実施
- c ヘルスプロモーション
- d ストレスチェックの実施

〔問題 27〕不快指数の測定に必要なのはどれか。2つ選べ。

- a 気温
- b 気湿
- c 気流
- d 輻射熱



〔問題 28〕手指の消毒に使用できる逆性石けんはどれか。

- a グルタラル
- b ホルムアルデヒド
- c 次亜塩素酸ナトリウム
- d ベンザルコニウム塩化物

〔問題 29〕我が国の公的年金の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 現物給付
- b 公的扶助
- c 国民皆年金
- d 世帯間扶養

〔問題 30〕地域支援事業で包括的支援事業はどれか。2つ選べ。

- a 介護医療院
- b 訪問型サービス
- c 認知症施策の推進
- d 在宅医療・介護連携の推進

〔問題 31〕パターンリズムに基づいているのはどれか。

- a 正確な病名を告げる。
- b 他の選択肢を必ず示す。
- c 決定の主体は医師である。
- d セカンドオピニオンを積極的に勧める。

〔問題 32〕歯科衛生士法の一文で [ ] に入るのはどれか。

業務に従事する歯科衛生士は、厚生労働省令で定める [ ] 年ごとの年の十二月三十一日現在における氏名、住所その他厚生労働省令で定める事項を、当該年の翌年一月十五日までに、その就業地の都道府県知事に届け出なければならない。

- a 三ヶ月
- b 三箇年
- c 五箇年
- d 六箇年

〔問題 33〕誤った操作や危険な使い方ができない仕組みはどれか。

- a 多重防御機構
- b アフォーダンス
- c フールプルーフ
- d フェールセーフ

〔問題 34〕全部床義歯製作における発音機能の検査に用いるのはどれか。

- a パラトグラム
- b フェイスボウ
- c ゴシックアーチ
- d チェックバイト

〔問題 35〕むせの有無を評価に用いないのはどれか。

- a 咳テスト
- b フードテスト
- c 改訂水飲みテスト
- d 反復唾液嚥下テスト

〔問題 36〕頭部エックス線規格写真分析に用いる計測ポイントで上顎骨に存在するのはどれか。

- a A点
- b B点
- c N点
- d S点

〔問題 37〕 ある患者のABO式血液型検査のおもて試験の結果を表に示す。

抗A血清	抗B血清
凝集 (-)	凝集 (+)

この患者の血液型はどれか。

- a A型
- b B型
- c AB型
- d O型

〔問題 38〕 Tooth Wear はどれか。2つ選べ。

- a う蝕
- b 咬耗症
- c 歯根吸収
- d くさび状欠損

〔問題 39〕 コンポジットレジンインレー修復の適応症はどれか。

- a 2級窩洞
- b 3級窩洞
- c 4級窩洞
- d 5級窩洞

〔問題 40〕 70歳の男性。上顎右側第二小白歯のブラッシング時の違和感を主訴として来院した。ブラッシング指導後にコンポジットレジン修復を行うこととした。初診時の口腔内写真(別冊午後 No.3)を別に示す。

修復に際し使用する器材はどれか。2つ選べ。

- a 歯肉圧排糸
- b エリオットセパレーター
- c サービカルマトリックス
- d タッフルマイヤーリーダー

別冊 午後 No.3 写真

〔問題 41〕 36歳の男性。上顎右側中切歯の拍動性の自発痛を主訴として来院した。6年前に修復処置を受けたが、2年前から同様の症状が度々発現するという。初診時の口腔内写真とエックス線写真(別冊午後 No.4)を別に示す。

- 考えられるのはどれか。
- a 歯髄充血
  - b 急性単純性歯髄炎
  - c 急性根尖性歯周炎
  - d 象牙質知覚過敏症

別冊 午後 No.4 写真

〔問題 42〕 歯髄鎮痛消炎療法に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ユージノール
- b ホルムクレゾール
- c フェノールカンフル
- d 水酸化カルシウム製剤

〔問題 43〕 40歳の女性。下顎右側側切歯と犬歯の歯肉退縮を主訴として来院した。歯周ポケットは全周2mmで、動揺を認めない。歯周基本治療後にある歯周外科治療を行うこととした。初診時の口腔内写真(別冊午後 No.5A)とエックス線写真(別冊午後 No.5B)を別に示す。

歯周外科治療で適切なものはどれか。

- a GTR法
- b 歯肉整形術
- c 歯周形成手術
- d 歯周ポケット搔爬術

別冊 午後 No.5A、B 写真

〔問題 44〕 根分岐部病変に用いる処置はどれか。2つ選べ。

- a 歯根分離
- b トンネリング
- c 歯根尖切除法
- d 遊離歯肉移植術

〔問題 45〕 上下顎の歯が接触しているのはどれか。2つ選べ。

- a 下顎安静位
- b 咬頭嵌合位
- c 最大開口位
- d 中心咬合位

〔問題 46〕 義歯の写真(別冊午後 No.6)を別に示す。

この義歯はどれか。

- a 中間義歯
- b 複合義歯
- c 遊離端義歯
- d 歯根膜負担義歯

別冊 午後 No.6 写真

〔問題 47〕 ある器材の写真(別冊午後 No.7)を別に示す。

これを参考にして製作するのはどれか。2つ選べ。

- a 全部金属冠
- b 3/4クラウン
- c 陶材焼付金属冠
- d オールセラミッククラウン

別冊 午後 No.7 写真

〔問題 48〕 インプラントの基本構造で生体活性材料が使用されるのはどれか。

- a 上部構造
- b インプラント体
- c アバットメント
- d アバットメントスクリュー

〔問題 49〕 唾液腺疾患とその好発部位の組合せで正しいのはどれか。

- a ワルシン腫瘍 —— 耳下腺
- b 唾石症 —— 口唇腺
- c 腺様嚢胞癌 —— 舌下腺
- d 粘液瘤 —— 顎下腺

〔問題 50〕 7歳の女兒。舌の形態異常を主訴として来院した。2週間前に舌の変色に気付いたという。弾性軟の腫瘍を認め、ガラス圧診法により病変部の退色が認められた。口腔内写真(別冊午後 No.8)を別に示す。

考えられるのはどれか。

- a 脂肪腫
- b 線維腫
- c 乳頭腫
- d 血管腫

別冊 午後 No.8 写真

〔問題 51〕 30歳の男性。右側顔面と口腔内の疼痛を主訴として来院した。1週間前から右側顔面の熱感と疼痛を自覚するようになり、次第に増悪したという。顔面写真と口腔内写真(別冊午後 No.9)を別に示す。

考えられる疾患はどれか。

- a 帯状疱疹
- b 扁平苔癬
- c カンジダ症
- d ヘルパンギーナ

別冊 午後 No.9 写真

〔問題 52〕 8歳の女兒。前歯で物が噛み切れないことを主訴として来院した。初診時の口腔内写真(別冊午後 No.10)を別に示す。

疑われる習癖はどれか。2つ選べ。

- a 吸指癖
- b 咬唇癖
- c 咬爪癖
- d 弄舌癖

別冊 午後 No.10 写真

- 〔問題 53〕 器械的矯正装置はどれか。2つ選べ。
- a 唇へッドギア
  - b バイオネーター
  - c アクチバートル
  - d リンガルアーチ

〔問題 54〕 8歳の女児。前歯の咬み合わせがずれていることを主訴として来院した。検査の結果、顎骨の異常はないが上顎前歯の舌側傾斜がみられた。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.11）を別に示す。適切な治療方針として考えられるのはどれか。

- a 外科的矯正治療
- b 上顎骨の前方誘導
- c 下顎骨の成長抑制
- d 上顎前歯の唇側移動

別冊 午後 No.11 写真

〔問題 55〕 6歳児の口腔内写真（別冊午後 No.12）を別に示す。矢印で示すのはどれか。

- a 安静空隙
- b 顎間空隙
- c 発育空隙
- d 霊長空隙

別冊 午後 No.12 写真

〔問題 56〕 Scammon の臓器発育曲線で扁桃の発育が属するのはどれか。

- a 一般系型
- b 神経系型
- c リンパ系型
- d 生殖器系型

〔問題 57〕 5歳の男児。舌小帯の異常を指摘された。舌突出時の写真（別冊午後 No.13）を別に示す。

この患児で考えられるのはどれか。

- a 構音障害
- b 舌突出癖
- c 味覚障害
- d リガ・フェーデ病

別冊 午後 No.13 写真

〔問題 58〕 歯髓の加齢変化で正しいのはどれか。

- a 歯髓腔の拡大
- b 歯の内部吸収
- c 歯髓の石灰変性
- d 歯髓ポリープの形成

〔問題 59〕 サルコペニアの診断基準に含まれるのはどれか。

- a 握力
- b 身長
- c 体重
- d 体脂肪量

〔問題 60〕 うつ病で正しいのはどれか。

- a 多弁である。
- b 体重増加がみられる。
- c 物事への興味が減退する。
- d 高齢者では気分の落ち込みが目立つ。

〔問題 61〕 催奇形性因子でないのはどれか。

- a 喫煙
- b 梅毒
- c 肥満
- d 風疹

〔問題 62〕 自閉スペクトラム症の特徴で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 抽象的に思考できる。
- b 反響言語を使用する。
- c 協調的な行動が得意である。
- d 儀式的な行動様式がみられる。

〔問題 63〕 歯科予防処置の内容で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 小窩裂溝う蝕のある患者へのレジン修復
- b 歯面に白濁のある患者へのフッ化物歯面塗布
- c 根分岐部病変のある患者への歯肉縁下歯石の除去
- d 健康な遊離歯肉溝のある患者への歯肉縁上歯石の除去

〔問題 64〕 歯周病が影響を及ぼすのはどれか。2つ選べ。

- a 糖尿病
- b 白血病
- c 高血圧症
- d 誤嚥性肺炎

〔問題 65〕 40歳の女性。上顎左側中切歯の違和感を主訴として来院した。初診時のエックス線写真(別冊午後 No.14)を別に示す。

1部に観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a 骨性癒着
- b 根尖病変
- c メタルコア
- d 逆根管充填材

別冊 午後 No.14 写真

〔問題 66〕 歯周病の検査はどれか。2つ選べ。

- a BOP
- b 顎機能検査
- c 唾液潜血検査
- d グルコースクリアランス

〔問題 67〕 ポケットプロービングで判断できるのはどれか。2つ選べ。

- a 動揺度の評価
- b 歯根面の陥凹
- c 根尖性歯周炎の有無
- d アタッチメントレベル

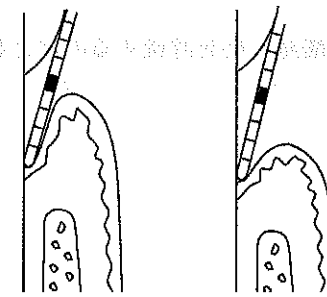
〔問題 68〕 60歳の男性。歯肉の違和感を主訴として来院した。口腔清掃指導に続いてグレーシータイプキュレットを用いてスクレーリングを行うことになった。初診時の口腔内写真(別冊午後 No.15)を別に示す。

写真で示す部位の処置に適するのはどれか。

- a #7 #11 #14
- b #7 #12 #13
- c #8 #11 #14
- d #8 #12 #13

別冊 午後 No.15 写真

〔問題 69〕 初診時および3年経過時のポケットプロービング時の模式図を示す。プローブの目盛りは1mmである。



初診時 3年経過時

3年間の変化で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 3mmの歯肉退縮
- b 2mmのポケット深化
- c 1mmのアタッチメントロス
- d 1mmのアタッチメントゲイン

〔問題 70〕超音波スケーラーによるスケーリングで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 吸引装置を併用する。
- b 歯肉縁下には使用しない。
- c 接触圧は20～25gである。
- d キャビテーション効果が生じる。

〔問題 71〕グレーシータイプキュレットのシャープニングで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ヒールからトウに向かって研ぐ。
- b 第1シャンクを床面と垂直にする。
- c 形態修正にはセラミック砥石を用いる。
- d インディアナ砥石は潤滑剤にオイルを用いる。

〔問題 72〕SPTのリコール間隔の決定で重要なのはどれか。2つ選べ。

- a 性別
- b 喫煙の有無
- c 胃潰瘍の既往
- d 口腔清掃状態

〔問題 73〕う蝕活動性試験で酸産生能を評価するのはどれか。2つ選べ。

- a RDテスト®
- b スワップテスト
- c カリオスタット®
- d Dentbuff®-STRIP

〔問題 74〕重曹粉末噴射歯面清掃器による歯面清掃について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 小さな円を描くように操作する。
- b 術直後に飲食物を摂取してよい。
- c ノズルを切縁側から歯肉側へ向ける。
- d 高ナトリウム血症の患者への使用を避ける。

〔問題 75〕小窩裂溝填塞法の適応はどれか。2つ選べ。

- a 癒合歯の裂溝
- b 小白歯の根面溝
- c 大白歯の歯冠破折
- d 上顎側切歯の舌側小窩

〔問題 76〕スケーリング後に歯肉が退縮し一過性の冷水痛を訴えている。自発痛はない。

- 適切な対応はどれか。
- a 鎮痛剤の投与
  - b ブラッシングの中断
  - c ルートプレーニング
  - d フッ化ナトリウムの塗布

〔問題 77〕リン酸酸性フッ化ナトリウム溶液塗布で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 塗布後10分は飲食を避けさせる。
- b フッ化物塗布後に歯面清掃を行う。
- c フッ素濃度9,000ppmのフッ化物を用いる。
- d フッ化物溶液をプラスチック容器に準備する。

〔問題 78〕児童福祉法に規定されているのはどれか。

- a 育成医療
- b 小児医療
- c 養育医療
- d 療育医療

〔問題 79〕ヘルスプロモーションの取組みで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 医療保険制度の導入
- b ウォーキングコースの整備
- c 予防接種による免疫の付与
- d 健康サービスのあり方の改善

〔問題 80〕 幼児へのガラガラうがい指導で適切なのはどれか。

- a 2歳児から開始する。
- b 模倣による練習が効果的である。
- c ブクブクうがい指導に先立ち行う。
- d 口腔内を清潔に保つために有効である。

〔問題 81〕 3歳児の口腔内写真(別冊午後 No.16)を別に示す。

3歳児歯科健康診査のう蝕罹患型で該当するのはどれか。

- a A型
- b B型
- c C1型
- d C2型

別冊 午後 No.16 写真

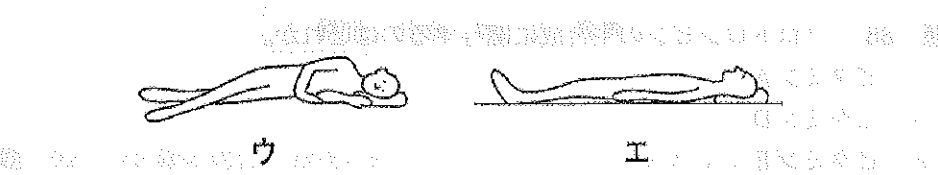
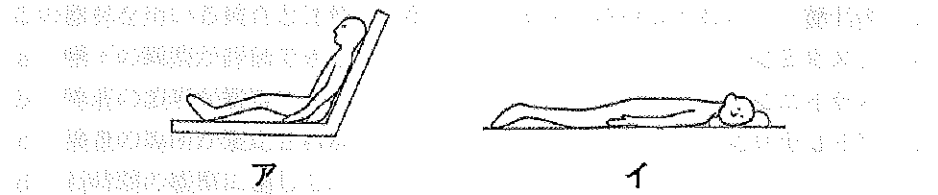
〔問題 82〕 オーバーデンチャーの清掃に適しているのはどれか。2つ選べ。

- a 義歯用ブラシ
- b クラスプブラシ
- c スポンジブラシ
- d 酵素系義歯洗浄剤

〔問題 83〕 86歳の女性。1日中ベッド上で過ごしており、食事や排泄において介助を必要とする。自力で寝返りをうつことはできる。

- 日常生活自立度のランクはどれか。
- a A-2
  - b B-2
  - c C-2
  - d J-2

〔問題 84〕 体位の図を示す。



ブラウラー位はどれか。

- a ア
- b イ
- c ウ
- d エ

〔問題 85〕 38歳の女性。口臭を主訴として来院した。O'LearyのPCRは5%、う蝕や歯周炎は認めない。全身状態に問題はない。初診時の口腔内写真(別冊午後 No.17)を別に示す。

- 高濃度に検出されるのはどれか。
- a アセトン
  - b 硫化水素
  - c メチルメルカプタン
  - d ジメチルサルファイド

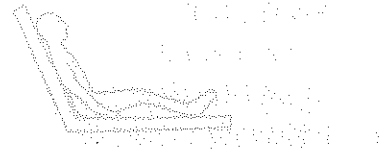
別冊 午後 No.17 写真

〔問題 86〕 認知機能の評価スケールはどれか。

- a BI <Barthel Index>
- b FIM <Functional Independence Measure>
- c MMSE <Mini-Mental State Examination>
- d MNA <Mini-Nutritional Assessment>

〔問題 87〕 生体内でコレステロールから合成されるのはどれか。

- a 胆汁酸から合成される
- b ビスタミン 合成が阻害されている
- c メラトニン 合成が阻害されている
- d アドレナリン 合成が阻害されている



〔問題 88〕 プロトロンビンの生合成に関与するのはどれか。

- a ビタミンA
- b ビタミンD
- c ビタミンE
- d ビタミンK



〔問題 89〕 73歳の男性。気道防御能の低下がみられるため訪問歯科診療による精査の依頼があった。

訪問時に必要な機器はどれか。2つ選べ。

- a 咬合紙
- b 聴診器
- c 気管チューブ
- d 超音波ネブライザー

〔問題 90〕 75歳の男性。食事摂取の困難を主訴として来院した。嚥下機能を評価するために行った検査の写真(別冊午後 No.18)を別に示す。

この検査で正しいのはどれか。

- a 温水を用いる。
- b ムセの有無を判定する。
- c 最も良い嚥下活動を評価する。
- d 4点以上で嚥下障害と評価する。

別冊 午後 No.18 写真

〔問題 91〕 嚥下機能を評価するために用いる器具の写真(別冊午後 No.19)を別に示す。

この器具を用いる検査と比較した嚥下造影検査の利点はどれか。

- a 嚥下の瞬間が評価できる。
- b 唾液の誤嚥が観察できる。
- c 検査の場所が限定されない。
- d 長時間の観察に適している。

別冊 午後 No.19 写真

〔問題 92〕 75歳の男性。食物が飲み込めないことを主訴として来院した。実施した摂食嚥下機能訓練時の写真(別冊午後 No.20)を別に示す。

この訓練法で正しいのはどれか。2つ選べ。

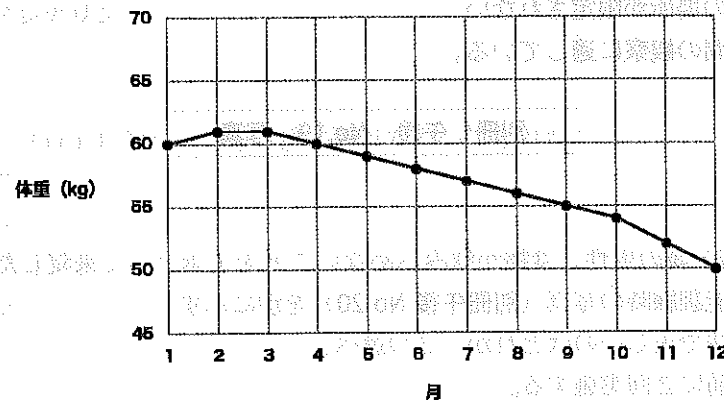
- a 食事前に2回実施する。
- b 指をリズムカルに動かす。
- c 5秒に1往復程度の速さで行う。
- d 臼歯部から前歯部に向かってこする。

別冊 午後 No.20 写真

〔問題 93〕 高齢者の脱水状態を把握するのに有用な検査項目はどれか。

- a 下腿周囲長
- b 血清アルブミン値
- c ヘマトクリット値
- d 上腕三頭筋皮下脂肪厚

〔問題 94〕 89歳の女性。食事量が減ったことを主訴として訪問歯科診療の依頼があった。9か月前から食事の摂取量が著しく減少しているという。BMIは17.0であった。ミールラウンドでは、食事開始5分後に疲れて食事ペースが落ちてきていた。過去の1年間の体重変化を図に示す。



- 適切な対応はどれか。
- a. 一口量を増やす。
  - b. 胃瘻造設を勧める。
  - c. 1回の食事時間を長くする。
  - d. 少量高カロリーの食事に変更する。

〔問題 95〕 問題指向型医療記録 (POMR) における SOAP の O に該当する事項として正しいのはどれか。

- a. 帰宅後の生活指導計画
- b. 患者の痛みスケールの得点
- c. 患者の主観的な症状や訴え
- d. 歯科医師による分析・評価

〔問題 96〕 朝食を摂らずに受診した糖尿病患者が歯科治療中に顔面蒼白になり、動悸と冷汗がみられた。

- 補給すべきなのはどれか。
- a. 水
  - b. 牛乳
  - c. トマトジュース
  - d. スポーツ飲料水

〔問題 97〕 硬組織の切削に用いられるのはどれか。

- a. 半導体レーザー
- b. Er:YAG レーザー
- c. アルゴンレーザー
- d. Nd:YAG レーザー

〔問題 98〕 消毒薬の適応を表に示す。

	消毒の対象			
	金属製器具	非金属製器具	手指	粘膜
①	○	○	×	×
②	×	○	○	×
③	×	×	○	○
④	○	○	○	×

○：有効、×：使用不可

グルタルアルデヒドはどれか。

- a. ①
- b. ②
- c. ③
- d. ④

〔問題 99〕 セメントスパチュラと練板の写真 (別冊午後 No.21) を別に示す。

- これらを用いて練和するのはどれか。
- a. リン酸亜鉛セメント
  - b. グラスアイオノマーセメント
  - c. ポリカルボキシレートセメント
  - d. 酸化亜鉛ユージノールセメント

別冊 午後 No.21 写真

〔問題 100〕 歯科用ワックスの写真(別冊午後 No.22)を別に示す。

- この用途はどれか。2つ選べ。
- a 咬合採得
  - b 咬ろう堤の作製
  - c 印象用トレーの修正
  - d 印象採得時のブロックアウト

別冊 午後 No.22 写真

〔問題 101〕 修復物の写真(別冊午後 No.23)を別に示す。

- 調整、合着時に準備するのはどれか。2つ選べ。
- a デンタルフロス
  - b コンタクトゲージ
  - c ポジショニングゲージ
  - d ダイヤモンドポイント

別冊 午後 No.23 写真

〔問題 102〕 電気抵抗値(インピーダンス)を利用して判断できるのはどれか。2つ選べ。

- a 根管長
- b 歯髄の生死
- c 根管壁の穿孔の有無
- d 根管内の細菌の有無

〔問題 103〕 歯周外科治療に用いる器材の写真(別冊午後 No.24)を別に示す。

- 正しいのはどれか。2つ選べ。
- a 創部を乾燥させて貼付する。
  - b 練和したものは乾いた手指で取扱う。
  - c 練和すると約3分後に最終硬化する。
  - d 歯間部に頬舌的に押込んで創部に固定する。

別冊 午後 No.24 写真

〔問題 104〕 嘔吐反射が強い患者の上下顎概形印象採得で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 水平位で印象する。
- b 鼻呼吸をするように促す。
- c 上顎を先に印象採得する。
- d 口蓋粘膜への表面麻酔を行う。

〔問題 105〕 65歳の男性。下顎小白歯部舌側の骨膨隆を気にして来院した。口腔内写真(別冊午後 No.25)を別に示す。

- 骨瘤除去手術で使用するのはどれか。2つ選べ。
- a 挺子
  - b 持針器
  - c 破骨鉗子
  - d ドレーン

別冊 午後 No.25 写真

〔問題 106〕 歯科治療時における脳性麻痺患者への対応で適切なのはどれか。

- a 膝を伸展させる。
- b 腕を屈曲させる。
- c 頭部を後屈させる。
- d アイマスクを付ける。

〔問題 107〕 非協力児を隔離する方法はどれか。

- a 静脈内鎮静法
- b タイムアウト法
- c Tell Show Do 法
- d Hand Over Mouth 法

〔問題 108〕 5歳の自閉症児への対応で正しいのはどれか。2つ選べ。

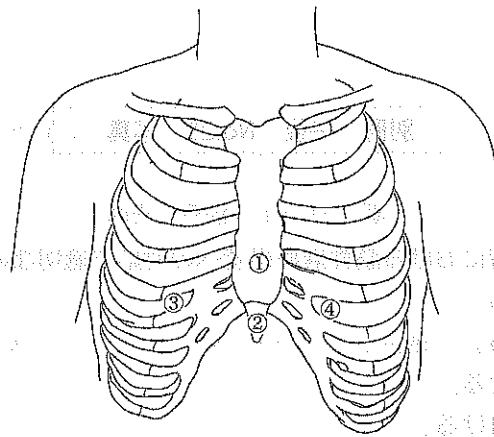
- a 絵カードを利用する。
- b 理解できるまで話す。
- c ゼスチャーで説明する。
- d ゆっくり大きな声で話す。

〔問題 109〕 歯科用デジタルエックス線撮影システムのセンサーの写真（別冊午後 No.26）を別に示す。

- このシステムについて正しいのはどれか。2つ選べ。
- 撮影後直ちに画像が表示される。
  - IP（イメージングプレート）方式である。
  - センサーの大きさはフィルムより小さい。
  - レーザー光で情報を電気信号に変換する。

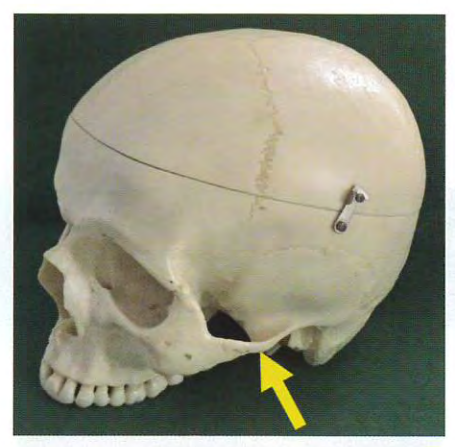
別冊 午後 No.26 写真

〔問題 110〕 図は胸部の骨格を示す。

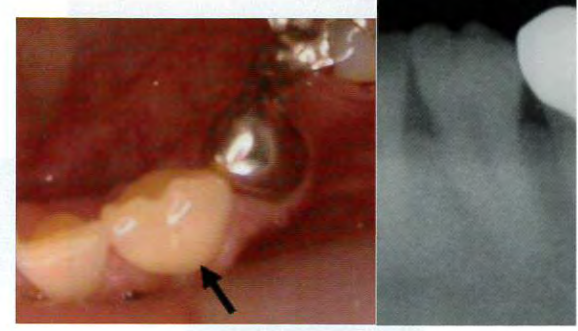


胸骨圧迫における圧迫点はどれか。

- ①
- ②
- ③
- ④



午後 No.1



午後 No.2



午後 No.3



午後 No.4



午後 No.5A



午後 No.5B



午後 No.6



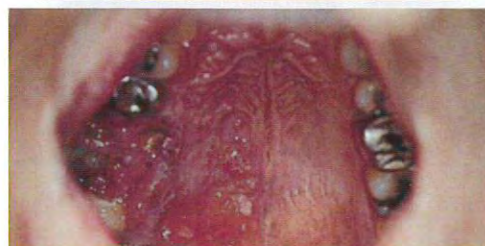
午後 No.7



午後 No.8



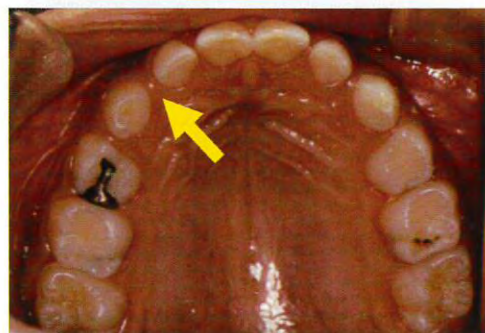
午後 No.10



午後 No.9



午後 No.11



午後前 No.12



午後 No.13



午後 No.14



午後 No.15



午後 No.16



午後 No.17



午後 No.18



午後 No.19



午後 No.20



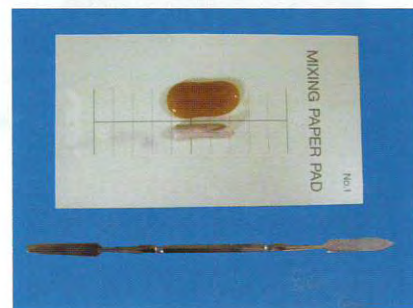
午後 No.21



午後 No.22



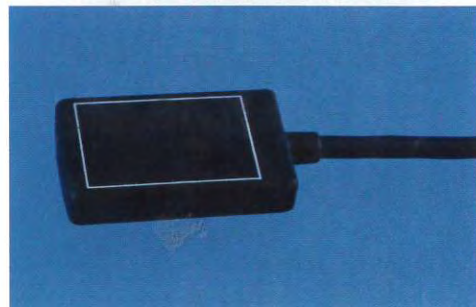
午後 No.23



午後 No.24



午後 No.25



午後 No.26